

依存症に悩む人たちを支える家族のために

日時: 2012年 3月 17日(土)

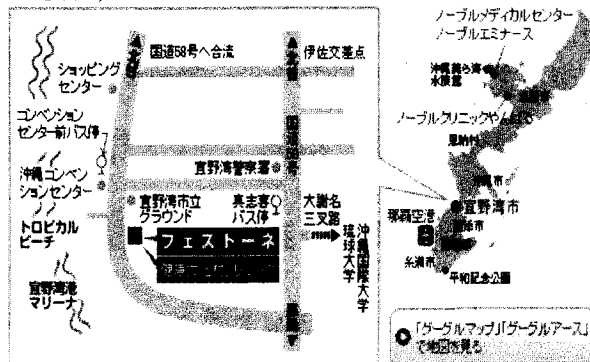
場所: 健康文化村 カルチャーリゾート・フェストーネ
(沖縄県宜野湾市 沖縄コンベンションセンター向かい)

時間: 10時開場
10時20分~16時

参加費: 無料

主催 沖縄ダルク
沖縄県宜野湾市伊佐1-7-19
お問い合わせ
098-893-8406
darc-7th@nirai.ne.jp

アクセスマップ



当日プログラム

- 10:00 開場
- 10:20 開会の挨拶
- 10:30 依存症当事者家族からの体験談
ナラノン沖縄 なかむら かづえ
茨城家族会の方 他数名
- 12:00 昼食
- 13:00 ゲスト講演
ゲスト 茨城ダルク 代表 岩井 喜代仁
テーマ「家族会とは」～親の回復、子の回復～
- 14:30 ミーティング
- 15:30 沖縄ダルクの活動
沖縄ダルクエイサー演舞
- 16:00 終了

※この事業は、沖縄県産業政策課平成23年度ソーシャルビジネス支援事業の助成金を受け行っています。

〈講師 プロフィール〉

茨城ダルク 代表 岩井 喜代仁 氏

1947年京都府生まれ。民間の薬物依存症社会復帰施設 茨城ダルク及び女性シェルター代表を務める傍ら、筑波大学・中央学院大学の非常勤講師も受け持つ。

自ら薬物依存症に陥り、ダルクにて回復プログラムを終了後、茨城県結城市にある茨城ダルク今日1日ハウスに勤務、現在に至る。1996年に宮城県仙台市に仙台ダルクを開設、1999年福島県北塩原村に磐梯ダルク開設、2000年茨城県鹿島郡神栖町に鹿島ダルクを開設、2001年秋田県仙北郡協和町に秋田ダルクを開設、2002年に滋賀県大津市にびわこダルクを開設、2008年富山県富山市に富山ダルクを開設。1997年スペイン・サントandel・アルゴミリアの薬物依存回復施設、プロジェクト・オンブレに研修。自らのスタッフ経験から、24時間ケアの施設の必要性を厚生省や関係者に訴え、社会福祉法人化を目指している。精神保健福祉センターや保護観察所、学校等にて啓発メッセージに立ち、精力的に活動拠点を広げる。全国各地の依頼に応じ、講演活動中。民放、NHKなどメディアにも出演。新聞などにも取り上げられている。



岩井 喜代仁 氏